

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 北海道医療大学歯学部 臨床教育管理運営分野
教授 長澤 敏行 先生
2. 演題 粘膜免疫学からみた歯周炎と動脈硬化症の関係
3. 日時 平成28年5月13日(金) 10時30分～12時30分
4. 場所 7号館【歯学部校舎棟】5階 保存科示説室
5. 内容

多くの疫学研究から歯周炎と動脈硬化症の関係が注目されているが未だ十分に明らかになっていない。酸化 LDL に対する IgM 抗体が高い人ほどアテローム性プラークのサイズが小さいことが報告され、動脈硬化症における抗体の役割が注目されるようになった。酸化 LDL に対する抗体は、消化管で自然抗体を産生する B-1 細胞によって産生される。歯周炎と動脈硬化における抗体の役割について、これまでの研究から考察を加える。

連絡先： 渡辺 久 (歯周病学分野 内線 5487)